

1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立倉敷天城高等学校		
実践者等	竹原伸之	実践日	令和3年5月28日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	公民・現代社会		
対象生徒(学年等)	普通科1年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	第1編 私たちの生きる社会 地球環境問題		
使用したアプリ等	Classroom、Jamboard、Keep、スプレッドシート		
実践の概要(ねらい等)	いろいろなアプリを使って Chromebook に慣れながら、授業内容に対する興味と理解を深める。		
実践の内容			
<p>(1) 導入(地球環境問題への興味付け)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地球環境問題にはどのようなものがあるか、Google で検索させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・教科書や図説に掲載がないものや、あまり知られていないものも探すよう指示。 ○調べた環境問題を出しあう。 <ul style="list-style-type: none"> ・Classroom で配付した Jamboard に、調べた環境問題名を「付箋」で書き出させる。 → ボード上に次々と付箋があげられる。 ・この時、調べたサイトが後で分からなくならないように、URL をコピーして Keep のメモに貼り付けておくように指示。 <p>(2) 展開(地球環境問題について詳しく知る)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○環境問題を分類させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・Jamboard の背景を5つに区別してあるものに変更し、地球温暖化やゴミ問題、公害に関するものなど、問題の性格ごとに分類させる。(付箋を移動させる。) ・明確に分類できないものがあり、要因が絡み合っていることを理解させる。 ○グループごとにレポートを作成させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・Jamboard の結果や教科書の内容をもとに6つの地球環境問題を取り上げ、同様にクラスを6つのグループに分けて、別々の問題についてレポートを作成させる。 ・Classroom でスプレッドシートの様式を配付し、グループごとに共有したシートを作成(配付されたスプレッドシートをコピーして名称変更、教科担任とグループメンバーのみに共有をかける)する。 ・分担しながら全員で作り上げる。→教科担任で添削し、必要なら修正を指示する。 ・授業時間以外に自宅等で作成することも許可している。 <p>(3) まとめ(様々な環境問題を理解し、知識を定着させる)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○完成したレポートを Classroom で全員に配付し、グループごとに発表させる。 <ul style="list-style-type: none"> ・質疑応答をさせて、知識の定着を図る。 ・まとめと関連する問題(考査対応のもの)を課題として Classroom で配信する。 			
参考となる HP 等			